

東海道新幹線と首都高 1964東京オリンピックに始まる50年の軌跡 その意図、成果、そして未来に向けた新たな飛躍

目次

土木学会会長挨拶：磯部 雅彦（土木学会会長）	1
国土交通大臣挨拶：太田 昭宏（国土交通大臣）	3
はじめに	10
小菅 俊一（東海旅客鉄道（株）常務執行役員） 安藤 憲一（首都高速道路（株）取締役常務執行役員）	10
第一部 東海道新幹線と首都高50年の軌跡と未来	13
第1章 東海道新幹線と首都高の50年 どのように生まれ、どのように進化し、そしてどのような発展が？	13
家田 仁（東京大学・政策研究大学院大学教授）	13
第2章 東海道新幹線50年の歩み	29
葛西 敬之（東海旅客鉄道（株）代表取締役名誉会長）	29
第3章 首都高速道路50年の歩み	43
橋本 鋼太郎（土木学会顧問・元首都高速道路（株）社長）	43

第4章 新幹線と高速道路への期待

高速道路と新幹線 61

川勝 平太(静岡県知事)

21世紀の総合交通体系への視座 71

寺島 実郎(多摩大学学長)

第5章 東海道新幹線と首都高の50年を振り返る

首都東京の視点から見た東海道新幹線と首都高速道路 81

古川 公毅(元東京都建設局長・現(株)IHインフラシステム顧問)

機械工学から観た新幹線、首都高、そして自動車に関わる過去50年と将来展望 97

大聖 泰弘(早稲田大学理工学術院教授)

東海道新幹線土木構造物の長寿命化 107

関 雅樹(双葉鉄道工業(株)代表取締役社長)

首都高・技術の歩み 133

安藤 憲一(首都高速道路(株)取締役常務執行役員)

第6章 新たな飛躍に向けて 147

久保田 尚(埼玉大学教授)／内山 里映(株)大林組・土木技術者女性の会

伊藤 香織(東京理科大学准教授)

古関 隆章(東京大学教授)

下里 哲弘(琉球大学准教授)

野坂 周子(国土交通省)

第二部 私と東海道新幹線／私と首都高

特別寄稿

仁杉 巖(元国鉄総裁)
 三谷 浩(元建設事務次官・元首都高道路公団理事長)

私と東海道新幹線／私と首都高

井口 雅一	168	池田 尚治	169	石田 東生	170	磯浦 克敏	171	市川 公洋	172
伊藤 學	173	魚本 健人	174	垂水 尚志	175	大西 隆	176	岡本 堯生	177
奥野 信宏	178	黒川 洸	179	小菅 俊一	180	今田 徹	181	佐々木 克己	182
菅原 秀夫	183	杉山 武彦	184	杉山 雅洋	185	瀬田 悌三郎	186	武部 健一	187
田中 宏昌	188	土井 利明	189	富井 規雄	190	中村 英夫	191	根本 敏則	192
馬場 亮介	193	藤井 寛行	194	藤野 陽三	195	増永 防夫	196	松本 嘉司	197
三木 千壽	198	宮田 年耕	199	村尾 公一	200	森地 茂	201	山内 弘隆	202
横溝 良一	203	涌井 史郎(雅之)	204						
一樂 毅	206	伊藤 正浩	206	井上 典之	207	衣斐 信行	207	岩倉 成志	208
岩澤 洋和	208	宇野 護	209	兎本 彰和	209	小田 秀勝	210	川田 大武	210
北川 史郎	211	倉津 次郎	211	河野 整	212	古閑 隆章	212	関根 郁	213
瀬戸 浩司	213	田毎 直	214	友善 守	214	長江 浩一	215	中川 大	215
中嶋 繁	216	中村 光	216	西原 淳二	217	前川 和幸	217	湊川 洋規	218
山田 和樹	218	横山 雅樹	219						

私と首都高.....221

赤羽 弘和	222
惠谷 舜吾	224
川口 隆	227
鈴木 剋之	229
寺山 徹	232
松本 修一	234
阿部 健治	222
大口 敬	225
北川 久	227
鈴木 弘之	230
沼田 昌一郎	232
道廣 正照	235
井口 正生	223
大西 博文	225
コシノ ジュンコ	228
高橋 健文	230
波津久 毅彦	233
渡辺 勝	235
石田 貴志	223
大山 顕	226
清水 草一	228
日月 俊昭	231
古木 守靖	233
上野 俊美	224
加古 聡一郎	226
菅原 聡	229
玉野 治光	231
前田 邦夫	234

むすび.....236

中村光(名古屋大学教授)

岩倉成志(芝浦工業大学教授)

東海道新幹線と首都高の歩み(略史).....239

50+50特別シンポジウム実行委員会.....250

※本書の内容は、50+50特別シンポジウムが開催された平成26年8月22日時点のものである。
※私と東海道新幹線／私と首都高は、50音順に掲載している。